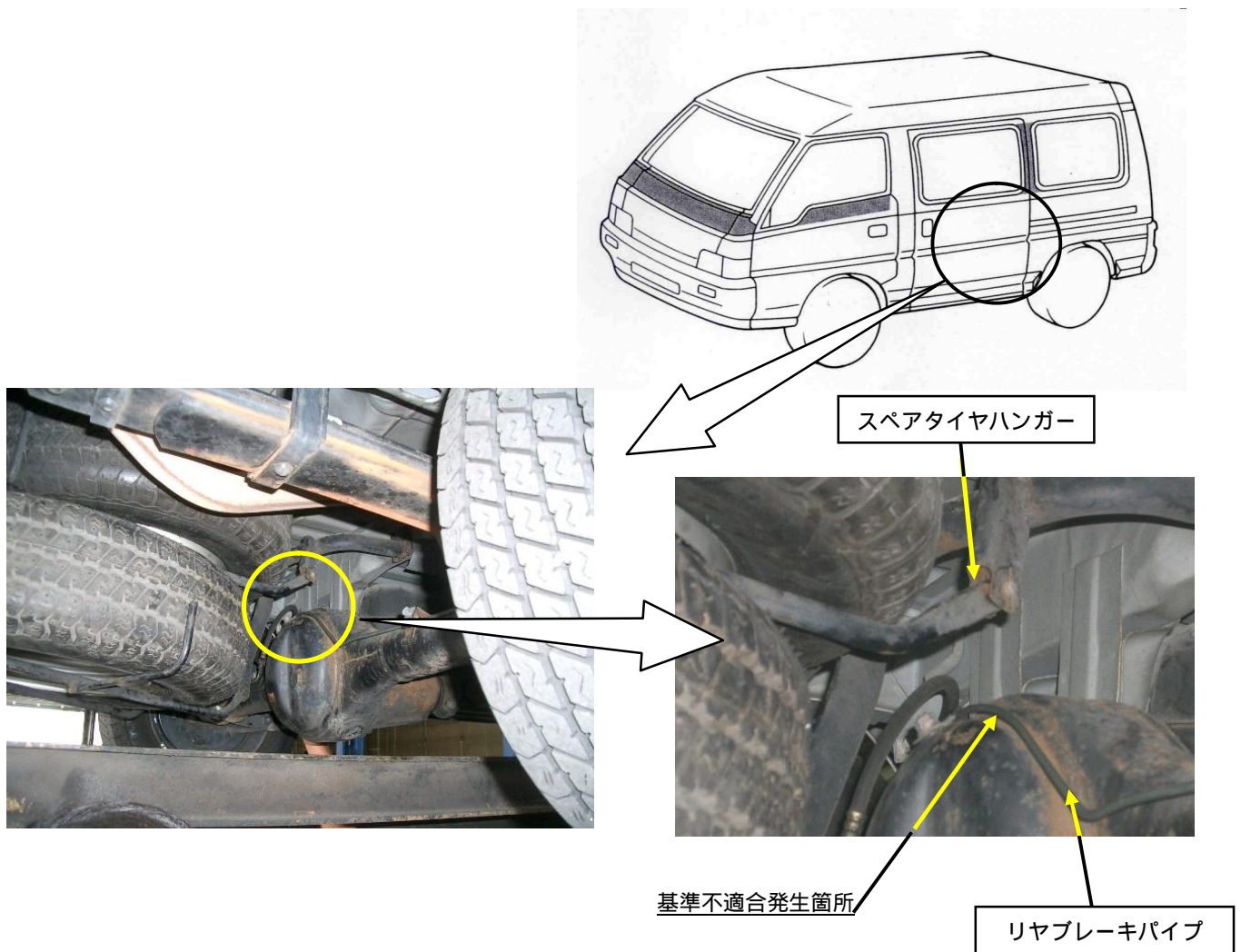


改善箇所説明図



（後部にパワーゲートを装着した車両において、スペアタイヤハンガーとリヤブレーキパイプとの隙間が不足している。そのため、段差等を乗り越えるような走行をした時に、当該ハンガーとパイプが干渉し、パイプが損傷することがあり、最悪の場合、ブレーキ液が漏れて制動力が低下するおそれがある。）

改善の内容

全車両、スペアタイヤハンガーを対策品と交換し隙間を確保すると共に、リヤブレーキパイプおよびリヤサスペンション用バンプストッパを新品と交換する。

注：図中の□内は交換部品を示す。

識別：スペアタイヤハンガーのホルダ部に白色または黄色のペイントを塗布する。